

Beauty

World

総研

女性への美容に対する価値意識 <ヘアサロン編>

～美容センサス2011より～

20歳～49歳の女性において、美容に対する価値意識によるタイプ分類を実施したところ、以下のように3層・8タイプに分けられることが分かりました。

本報告書では各層・タイプのヘアサロンに対する美容行動や価値観の違いを紹介します。

女性への美容に対する価値意識 8タイプ

高 感 度 層

タイプ1
美高感度タイプ

- ・ 1回あたり利用金額；8,402円（1位）
- ・ 仕上がりの良いサロンをリピート
- ・ 要求レベルが非常に高い
- ・ 約半数が新しいお店を探している

タイプ2
トレンド
追っかけタイプ

- ・ 1回あたり利用金額；7,937円（2位）
- ・ 仕上がり&リーズナブルさでリピート
- ・ 要求レベルは高いが高感度タイプほどではない

タイプ1～8
各タイプ共通の結果

- ・ 自宅の近くのサロン利用が約半数。
- ・ 満足度が他サロンより高い。
- ・ サロン選択には全タイプで接客を重視するがリピート理由は各タイプで異なる。

中 感 度 層

タイプ3
モテかわタイプ

- ・ 1回あたり利用金額；7,701円（3位）
- ・ 高感度層と同程度「きれい」になるためにサロンを利用
- ・ カラー、トリートメント、パーマを6～7割が利用

タイプ4
健康生活タイプ

- ・ 1回あたり利用金額（7,108円）は平均以下だが、利用頻度は高め（3位）
- ・ リピートには立地（自宅近く）を重視
- ・ 新しいお店探しの割合は28.0%で低い

タイプ5
見た目こだわり
不規則生活タイプ

- ・ 1回あたり利用金額；7,295円（4位）
- ・ 接客態度の良いサロンをリピート
- ・ プロらしさに価値を認めるが、サロンは気疲れするし面倒くさい

低 感 度 層

タイプ6
メルヘン謙遜タイプ

- ・ 1回あたり利用金額；6,608円（6位）
- ・ サロンへの満足度は73.6%で低め
- ・ サロンに対する要求がはっきりしない

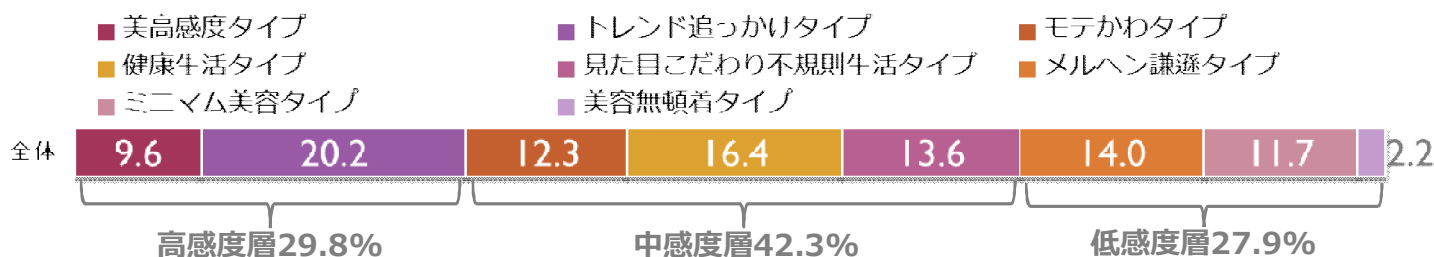
タイプ7
ミニマム美容タイプ

- ・ 1回あたり利用金額；5,814円（7位）
- ・ 2,001円～4,000円が最多（33.9%）
- ・ プロの良さを認識しているが、実際のサービス利用は低調

タイプ8
美容無頓着タイプ

- ・ 1回あたり利用金額；5,076円（8位）
- ・ 2,000円以下が最多（26.0%）
- ・ 短時間で仕上がるサロンをリピート

各タイプ出現率



目次

- 調査概要 3

ヘアサロン利用行動

- サロンの利用頻度 高感度層ほど利用頻度が高い..... 4
- サロンの1回あたりの利用金額 高感度層と低感度層で、約2,000円の差..... 5
- サロン利用メニュー 利用率の差は「トリートメント」が最大（高感度層73%,低感度層40%）.. 6
- サロンの立地 全層で「自宅の近く」が1位..... 7

- 髪の悩み 高感度層ほど多様な悩みを自覚..... 8
- 店販利用経験 高感度層では約4割がシャンプー購入経験あり..... 9
- 利用サロンの満足度 高感度層ほど「満足している」割合が高い..... 10
- 新しいお店探し状況 高感度層ほど「新しいお店を探している」割合が高い 11

ヘアサロンに関する価値観

- サロンの利用目的 「きれいになりたい時」は高感度層約7割、低感度層約3割..... 13
- サービス利用価値（メリット） 高感度層は「センス良く仕上がる」が1位 14
- サービス利用価値（デメリット） 中・低感度層は「気疲れする」が1位..... 15
- サロン選択時の重視項目 全層で「スタッフの接客態度が良いこと」が1位..... 16
- リピートしたいサロンの理由
高感度層は「仕上がり」、中間度層は「接客」、低感度層は「リーズナブル」が特徴..... 18
- プロとの差 高感度層ほどプロの良さを感じている..... 19

調査概要と回答者プロフィール

● 調査目的

「美容への意識」によるサロン利用の実態やその価値観の違いを明らかにし、より効果的なサービス開発の参考資料とすること

● 調査方法

－インターネットによるアンケート調査

・株式会社コンピューター・プランニング・リサーチの「CiM-Net」アンケートパネルを利用

● 調査対象

－全国、人口20万人以上の都市在住の20～49歳の女性 : 3600サンプル

・F1層(20～34歳) : 1800サンプル

・F2層(35～49歳) : 1800サンプル

※人口20万人以上の都市の人口比率によってエリア毎の割付数を決定

※エリアと年代による割付数詳細は下記の数表を参照

● 調査実施時期

－上期:2011年2月3日(木)～8日(火)

－下期:2011年7月16日(土)～20日(水)

● 調査実施機関

－株式会社アンド・ディ

■エリア別 割付数

	合計	北海道・東北	首都圏		中部・甲信越	東海 (静岡含む)	関西	中国・四国	九州
			うち東京23区	468					
全体	3600	327	1428	468	166	385	693	268	333
【年代別】									
F1層	1800	164	714	234	83	193	346	134	166
20～24歳	600	54	238	78	28	64	116	44	56
25～29歳	600	55	238	78	27	65	115	45	55
30～34歳	600	55	238	78	28	64	115	45	55
F2層	1800	163	714	234	83	192	347	134	167
35～39歳	600	54	238	78	28	64	116	45	55
40～44歳	600	55	238	78	27	64	116	44	56
45～49歳	600	54	238	78	28	64	115	45	56

00.001

■調査対象エリア

エリア	該当する都市							
北海道・東北	札幌市	函館市	旭川市	青森市	八戸市	盛岡市	仙台市	秋田市
	山形市	福島市	郡山市	いわき市				
首都圏	水戸市	つくば市	宇都宮市	前橋市	高崎市	太田市	さいたま市	川崎市
	熊谷市	川口市	所沢市	春日部市	上尾市	草加市	越谷市	千葉市
	市川市	船橋市	松戸市	柏市	市原市	東京23区	八王子市	府中市
	調布市	町田市	横浜市	川崎市	横須賀市	平塚市	藤沢市	茅ヶ崎市
	相模原市	厚木市	大和市					
中部・甲信越	新潟市	長岡市	上越市	富山市	金沢市	福井市	長野市	松本市
東海(静岡含む)	岐阜市	静岡市	浜松市	沼津市	富士市	名古屋市	豊橋市	岡崎市
	一宮市	春日井市	豊田市	津市	四日市市			
関西	大津市	京都市	大阪市	堺市	岸和田市	豊中市	吹田市	高槻市
	枚方市	茨木市	八尾市	寝屋川市	東大阪市	神戸市	姫路市	尼崎市
	明石市	西宮市	加古川市	宝塚市	奈良市	和歌山市		
中国・四国	岡山市	倉敷市	広島市	呉市	福山市	下関市	徳島市	高松市
	松山市	高知市						
九州(沖縄)	北九州市	福岡市	久留米市	佐賀市	長崎市	佐世保市	熊本市	大分市
	宮崎市	鹿児島市	那覇市					

00.002

※出版・印刷物等へのデータ転載される際には、「(株)リクルート ビューティワールド総研調べ」と明記していただきますようお願い申し上げます。

【利用行動】サロンの利用頻度

●【3層別】高感度層ほど利用頻度が高い。

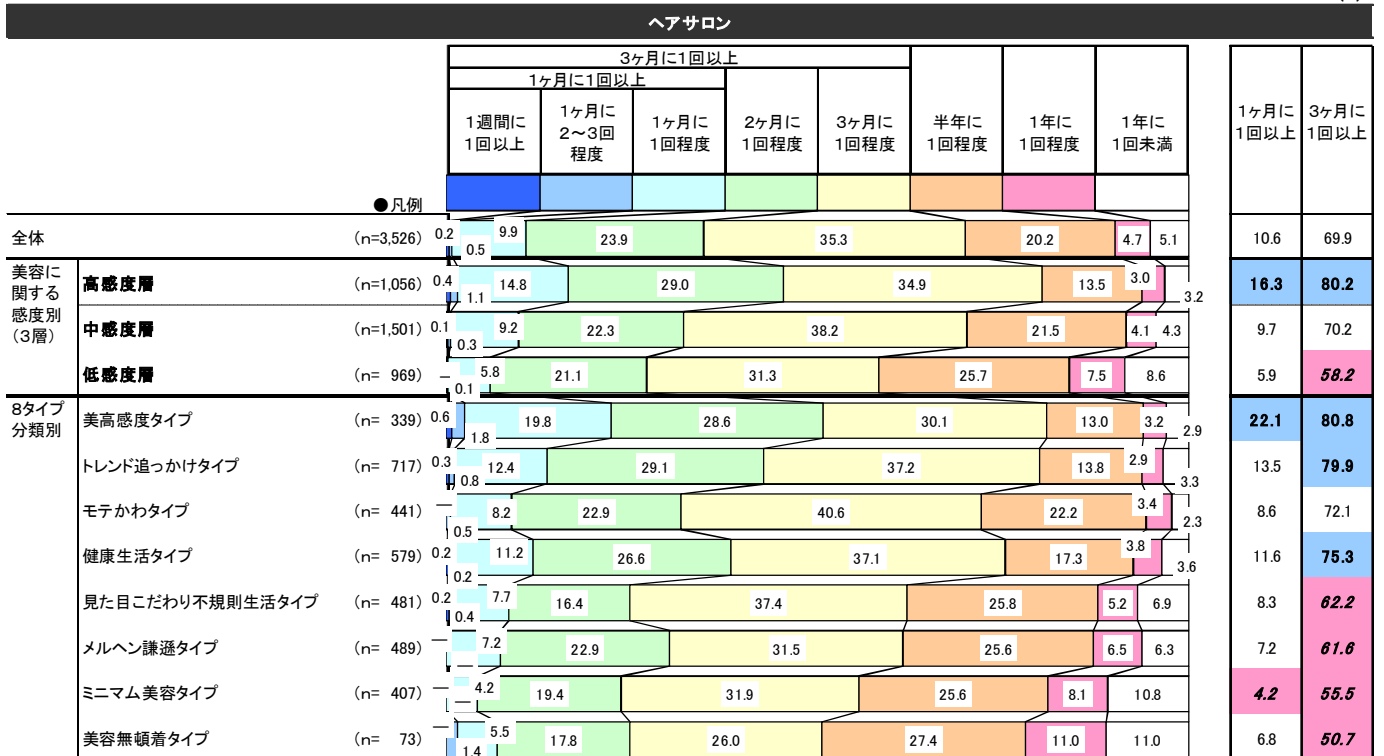
➢「高感度層」は、「1ヶ月に1回以上」利用が16.3%だが、「中感度層」は9.7%、「低感度層」は5.9%で10%に満たない。

●【8タイプ別】中感度層では「健康生活タイプ」は利用頻度が高く、「見た目～」は低い。

- 「健康生活タイプ」は「3ヶ月に1回以上」利用が75.3%で平均を5.4ポイント上回る。
- 「見た目こだわり不規則生活タイプ」は「3ヶ月に1回以上」利用が62.2%で平均を7.7ポイント下回る。
- 「美高感度タイプ」は「1ヶ月に1回以上」利用が22.1%で8タイプ中唯一2割を超えている。

■利用頻度【過去1年】a. :ヘアサロン《利用者ベース》(サロン利用者/単一回答)

(%)



※「全体」より+5ポイント以上 100.0
 「全体」より-5ポイント以下 100.0

1c03_011

【利用行動】サロンの1回あたりの利用金額

●【3層別】1回あたりの利用金額は高感度層と低感度層で、2,000円近い差。

- 「高感度層」は平均約8,100円、「低感度層」は平均約6,200円。
- 「高感度層」は「10,001円以上」が20.7%、「低感度層」は11.1%。

●【8タイプ別】中感度層では「モテかわタイプ」が最も利用金額が高く「健康生活タイプ」が低い。

- 「モテかわタイプ」の平均は7,701円。金額帯で最も多いのは「4,001～6,000円」21.5%、ついで「10,001円以上」20.6%。
- 「健康生活タイプ」の平均は7,108円。金額帯で最も多いのは「4,001～6,000円」24.0%、ついで「2,001～4,000円」20.6%。
- 「見た目こだわり不規則生活タイプ」の平均は7,295円。金額帯で最も多いのは「8,001～10,000円」20.8%、ついで「4,001円～6,000円」20.0%。

→「健康生活タイプ」は(中感度層の中では)利用頻度が高いが、1回あたりの利用金額は低い。
 一方「見た目こだわり不規則生活タイプ」は(中感度層の中では)利用頻度が低いが、1回あたりの利用金額は「健康生活タイプ」よりも高い。

■ 1回あたりの利用金額a. : ヘアサロン(サロン利用者/金額を記入して回答)

(%)

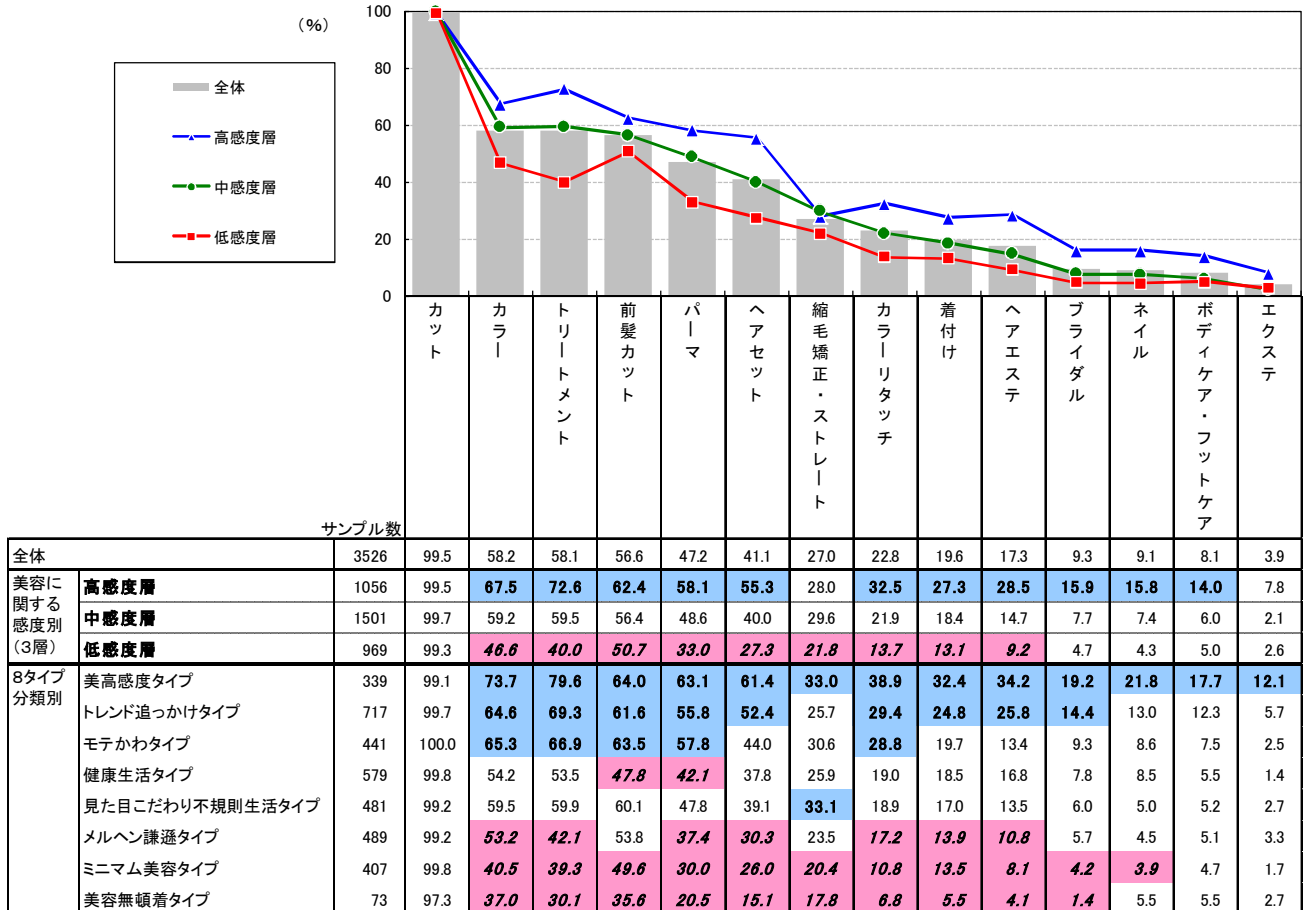
		ヘアサロン							
		1～2,000円	2,001～4,000円	4,001～6,000円	6,001～8,000円	8,001～10,000円	10,001円以上	平均(円)	
●凡例									
全体	(n=3,526)	8.3	20.7	22.0	13.3	18.6	17.1	7,239	
美容に関する感度別(3層)	高感度層	3.3	16.6	22.3	15.2	22.0	20.7	8,086	
	中感度層	(n=1,501)	8.9	18.7	22.0	13.4	18.7	18.4	7,342
	低感度層	(n= 969)	12.8	28.3	21.7	11.2	14.9	11.1	6,159
8タイプ分類別	美高感度タイプ	(n= 339)	3.2	11.5	23.6	15.0	23.0	23.6	8,402
	トレンド追っかけタイプ	(n= 717)	3.3	19.0	21.6	15.2	21.5	19.4	7,937
	モテかわタイプ	(n= 441)	6.6	17.7	21.5	14.3	19.3	20.6	7,701
	健康生活タイプ	(n= 579)	9.0	20.6	24.0	12.6	16.4	17.4	7,108
	見た目こだわり不規則生活タイプ	(n= 481)	11.0	17.3	20.0	13.5	20.8	17.5	7,295
	メルヘン謙遜タイプ	(n= 489)	11.0	24.3	23.5	10.4	17.2	13.5	6,608
	ミニム美容タイプ	(n= 407)	12.5	33.9	19.7	11.8	13.0	9.1	5,814
	美容無頓着タイプ	(n= 73)	26.0	23.3	20.5	13.7	9.6	6.8	5,076

1c04.011

【利用行動】利用メニュー

- 【3層別】利用率の差が大きいのは、1位「トリートメント」、2位「ヘアセット」、3位「パーマ」。
 - 「トリートメント」の利用率は、「高感度層」72.6%、「中感度層」59.5%、「低感度層」40.0%。
 - 「ヘアセット」の利用率は、「高感度層」55.3%、「中感度層」40.0%、「低感度層」27.3%。
 - 「パーマ」の利用率は、「高感度層」58.1%、「中感度層」48.6%、「低感度層」33.0%
- 【8タイプ別】「美高感度タイプ」「トレンド追っかけタイプ」がほとんどで平均を大きく上回る。
 - 「カラー」、「パーマ」では、「モテかわタイプ」が「トレンド追っかけタイプ」を上回る。
 - 「縮毛矯正・ストレート」では、「見た目こだわり不規則生活タイプ」がトップ。

■ヘアサロンサービス利用頻度マトリクス：「サービス利用者・計」の割合（ヘアサロン利用者／各単一回答）
「サービス利用者・計」の割合



※ 100.0 「全体」より+5ポイント以上
100.0 「全体」より-5ポイント以下

※「全体」の降順ソート

【利用行動】サロンの立地

●【3層別】3層全てで「自宅の近く」が1位。「低感度層」ほど「自宅の近く」の割合が高い。

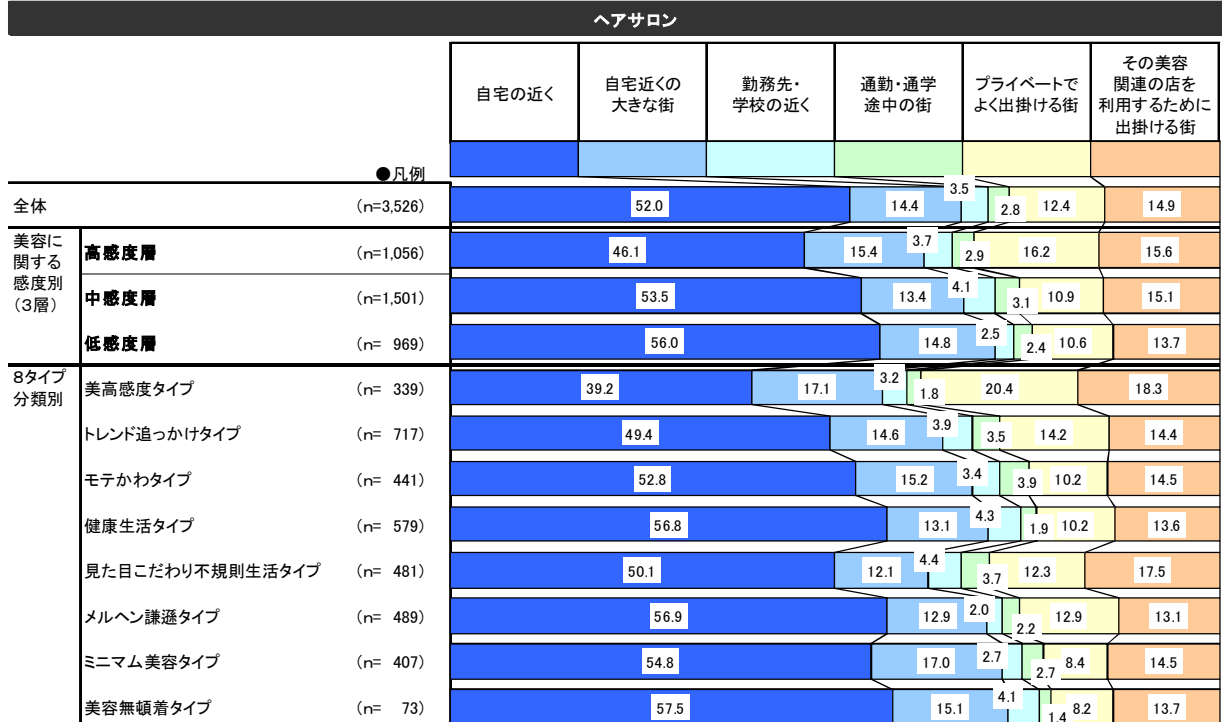
- 「自宅の近く」の割合は、「低感度層」56.0%、「中感度層」53.5%、「高感度層」46.1%。
- 「高感度層」は「自宅の近く」(46.1%)について、「プライベートでよく出掛ける街」(16.2%)、「その美容関連の店を利用するために出掛ける街」(15.6%)など、「街」に出掛ける割合が相対的に高い。

●【8タイプ別】中感度層では「健康生活タイプ」が「自宅の近く」の割合が高い。

- 「健康生活タイプ」は「自宅近く」が56.8%で、「中感度層」の中では高くなっている。
- 「見た目こだわり不規則生活タイプ」は「その美容関連の店を利用するために出掛ける街」が17.5%で、「美高感度タイプ」(18.3%)について 2番目に多い。

■最もよく利用するお店の立地a. :ヘアサロン(サロン利用者/単一回答)

(%)



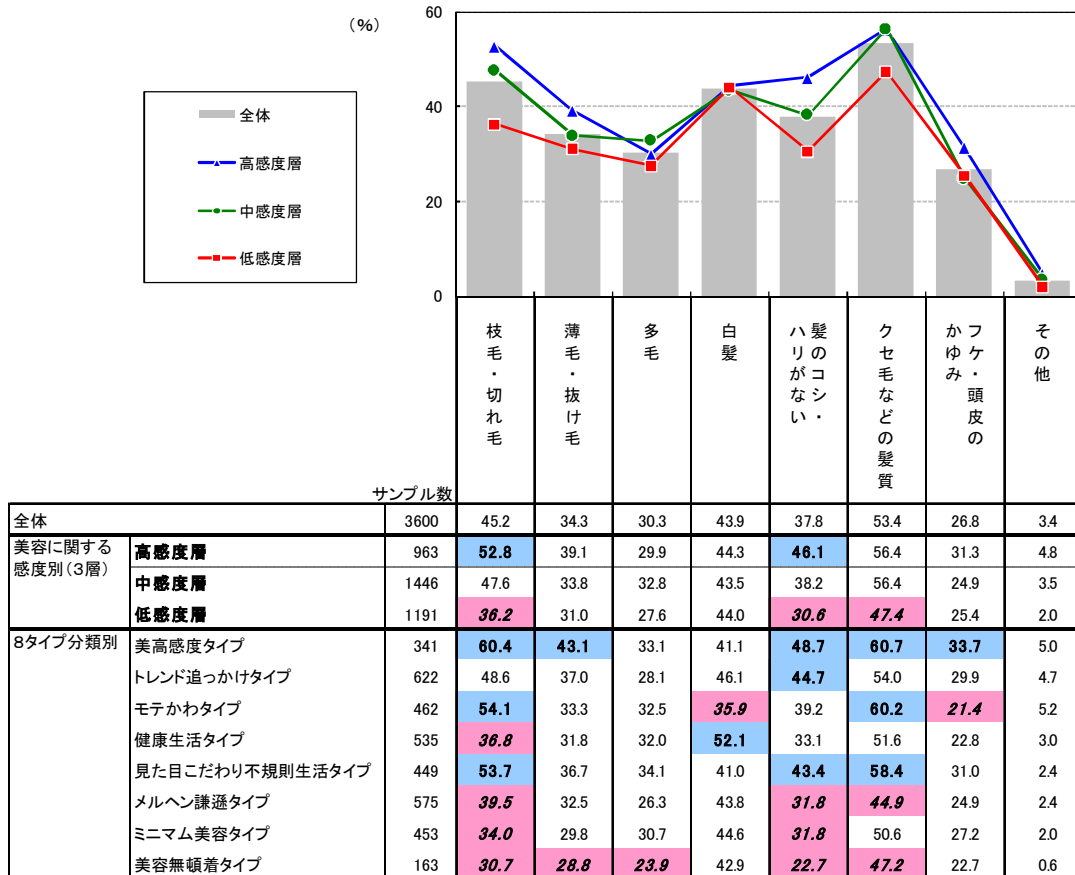
1c07 011

【利用行動】髪への悩み

●【3層別】高感度層ほど多様な悩みを自覚。自覚しやすい悩みでは層ごとに差がない。

➤「枝毛・切れ毛」、「髪の毛のハリがない」では層ごとに悩みを自覚する割合の差が大きい。

■髪への悩み「不安あり・計」の割合(全体/各単一回答)



※ **100.0** 「全体」より+5ポイント以上
100.0 「全体」より-5ポイント以下

2c11_001

【利用行動】店販利用経験

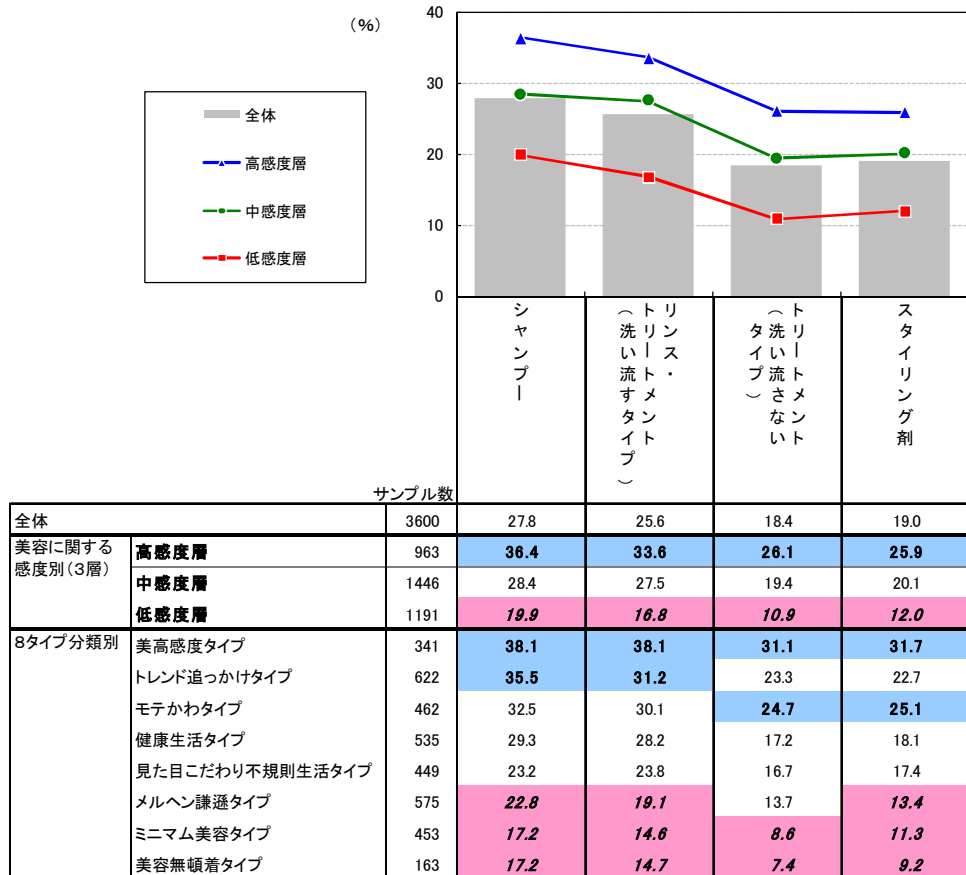
●【3層別】高感度層では約4割がシャンプー購入の経験あり。

- 「高感度層」は「シャンプー」36.4%、「リンス・トリートメント(洗い流すタイプ)」33.6%、「トリートメント(洗い流さないタイプ)」26.1%、「スタイリング剤」25.9%が購入経験あり。

●【8タイプ別】美高感度タイプが全項目でトップ。

- 「シャンプー」「リンス・トリートメント(洗い流すタイプ)」「トレンド追っかけタイプ」が「美高感度タイプ」に次いで多い。
- 「トリートメント(洗い流さないタイプ)」「スタイリング剤」は「モテかわタイプ」が「美高感度タイプ」に次いで多い。

■ヘアケア商品購入場所：「美容院・美容室・ヘアサロン」購入経験者の割合(全体/各単一回答)



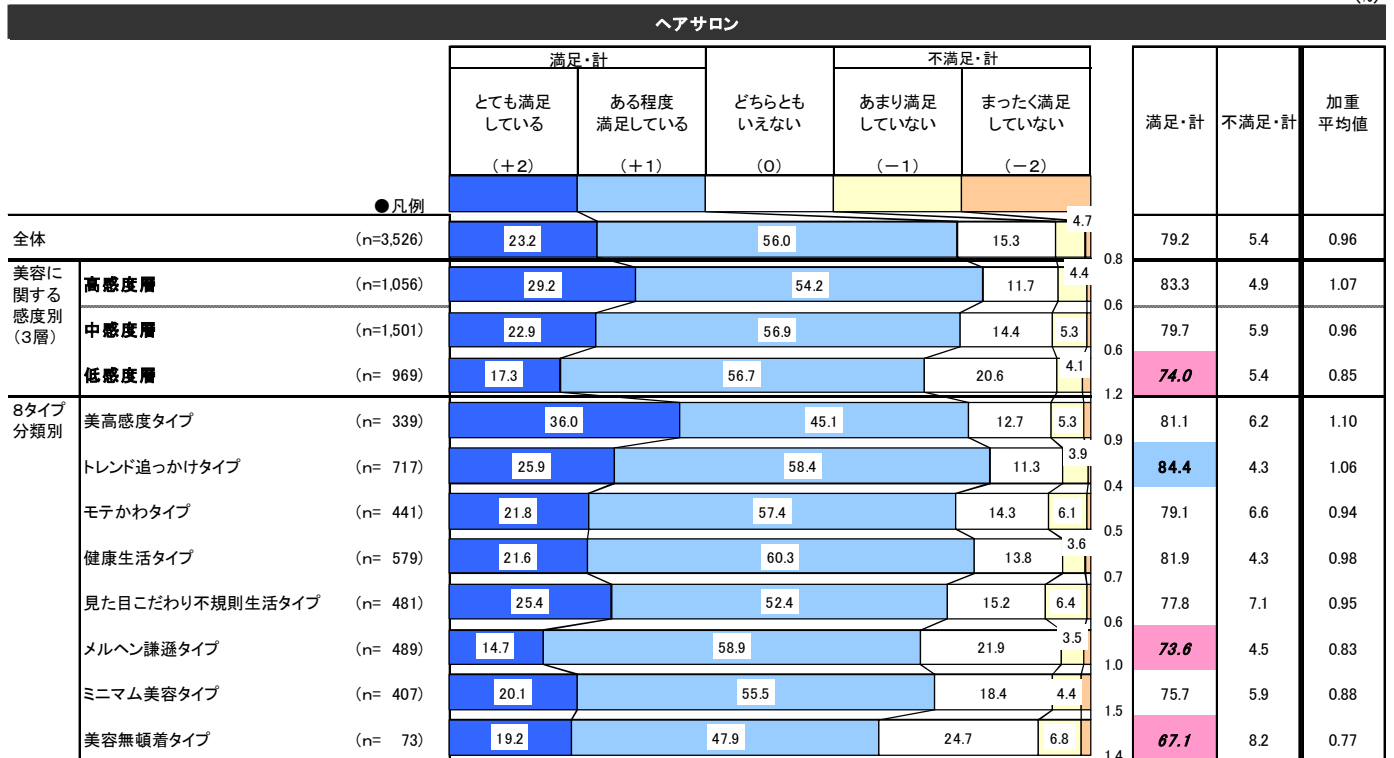
※ 100.0 「全体」より+5ポイント以上
100.0 「全体」より-5ポイント以下

【利用行動】利用サロンの満足度

- 【3層別】高感度層ほど満足している割合が高い。
 - 「高感度層」は83.3%が満足しているのに対し、「低感度層」は74.0%で約10ポイントの差がある。
- 【8タイプ別】「トレンド追っかけタイプ」「健康生活タイプ」「美高感度タイプ」は8割超が「満足」
 - 「満足・計」では「トレンド追っかけタイプ」(84.4%)が1位。
 - ついて「健康生活タイプ」(81.9%)、「美高感度タイプ」(81.1%)
 - 「満足・計」が低いのは、「美容無頓着タイプ」(67.1%)、「メルヘン謙遜タイプ」(73.6%)の順。

■現在利用サロンの満足度a. :ヘアサロン(サロン利用者/単一回答)

(%)



※「全体」より+5ポイント以上 **100.0**
 「全体」より-5ポイント以下 **100.0**

1c15_011

【利用行動】新しいお店探し状況

●【3層別】高感度層ほど「新しいお店を探している」割合が高い。

➤「高感度層」は42.2%が「新しいお店を探している」のに対し、「低感度層」は31.1%で約11ポイントの差がある

●【8タイプ別】「新しいお店を探している」割合が最も高いのは「美高感度タイプ」。

➤新しいお店を探しているのは、「美高感度タイプ」が48.1%でトップ。

次いで「見た目こだわり不規則生活タイプ」(42.0%)、「トレンド追っかけタイプ」(39.0%)の順。

➤低いのは(探していないのは)「美容無頓着タイプ」(21.9%)、「健康生活タイプ」(28.0%)で3割に満たない。

→「美高感度タイプ」は、現在のサロンに対する満足度は高いが、新しいお店を探している割合も高い。

一方、「美容無頓着タイプ」は、満足度が低いにもかかわらず、新しいお店を探している割合が低い。

■新しいお店探し状況. a. :ヘアサロン(サロン利用者/単一回答)

(%)

		ヘアサロン	
		新しいお店を探している	探していない
●凡例			
全体	(n=3,564)	35.7	64.3
美容に関する感度別(3層)	高感度層	42.2	57.8
	中感度層	35.0	65.0
	低感度層	31.1	68.9
8タイプ分類別	美高感度タイプ	48.1	51.9
	トレンド追っかけタイプ	39.0	61.0
	モテかわタイプ	36.4	63.6
	健康生活タイプ	28.0	72.0
	見た目こだわり不規則生活タイプ	42.0	58.0
	メルヘン謙遜タイプ	32.3	67.7
	ミニマム美容タイプ	32.7	67.3
	美容無頓着タイプ	21.9	78.1

2c08 011

【価値観】サロンの利用目的

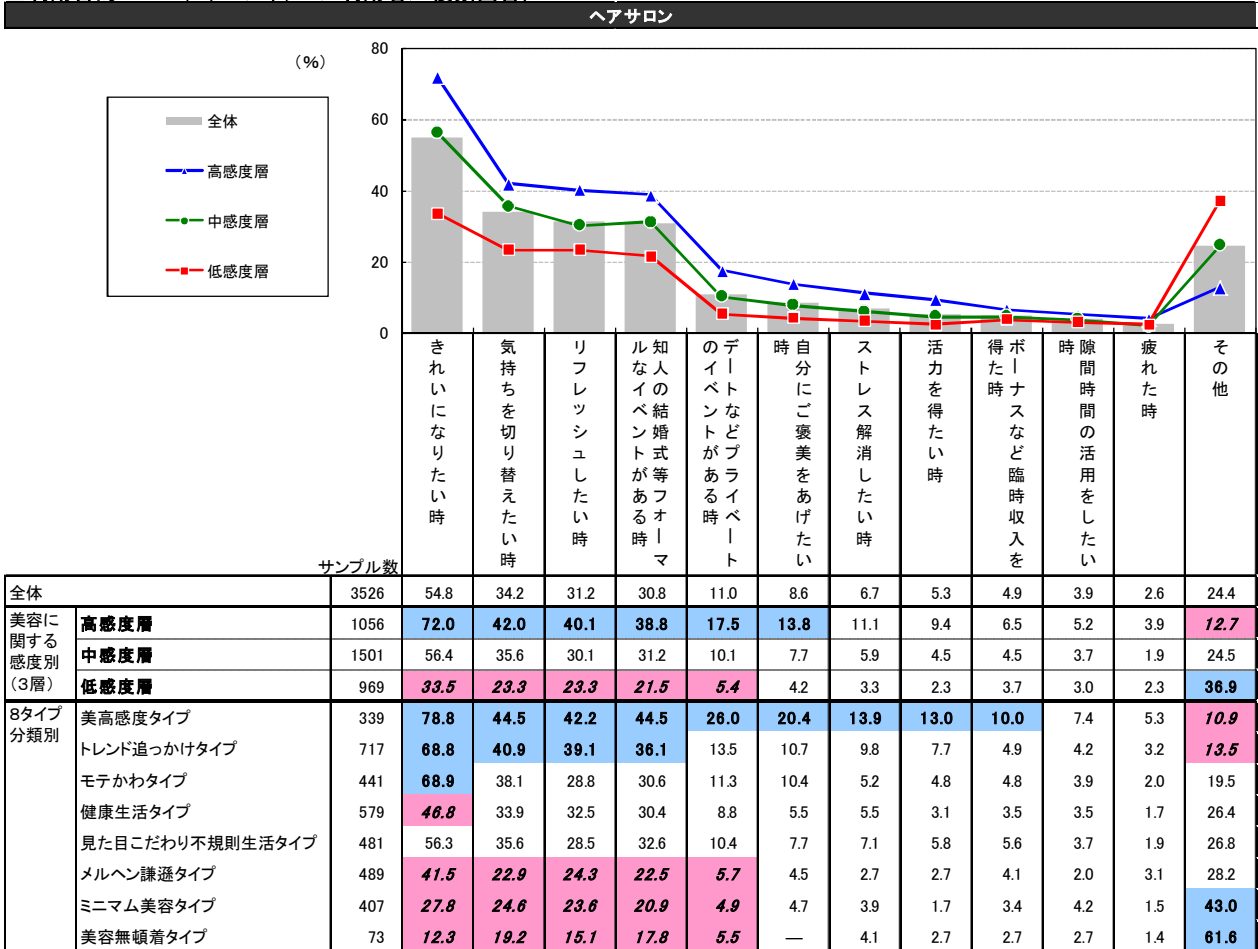
●【3層別】利用目的は層ごとに異なる。

- 「きれいになりたい時」は「高感度層」72.0%に対し、「中感度層」56.4%、「低感度層」33.5%で層ごとの違いが最も大きい。
- 「低感度層」では「その他」が36.9%で、目的というよりも必要に迫られての来店であることがうかがえる。

●【8タイプ】中感度層では「きれいになりたいとき」にばらつきがある。

- 「きれいになりたい時」について、「モチかわタイプ」は68.9%で「高感度層」の「トレンド追っかけタイプ」68.8%と同程度。一方、「健康生活タイプ」は46.8%で、「低感度層」の「メルヘン謙遜タイプ」41.5%と近い。
- 「その他」について、「ミニマム美容タイプ」「美容無頓着タイプ」は平均を大きく上回るが、「メルヘン謙遜タイプ」は少し上回る程度にとどまる。

■利用目的a.:ヘアサロン(サロン利用者/複数回答)



※ 100.0 「全体」より+5ポイント以上
100.0 「全体」より-5ポイント以下

※「全体」の降順ソート

【価値観】サービス利用価値(メリット・デメリット)

●【3層別】高感度層ほどサロン利用のメリットを感じている。

中・低感度層の感じるデメリットは「スタッフとのやりとりに気疲れする」

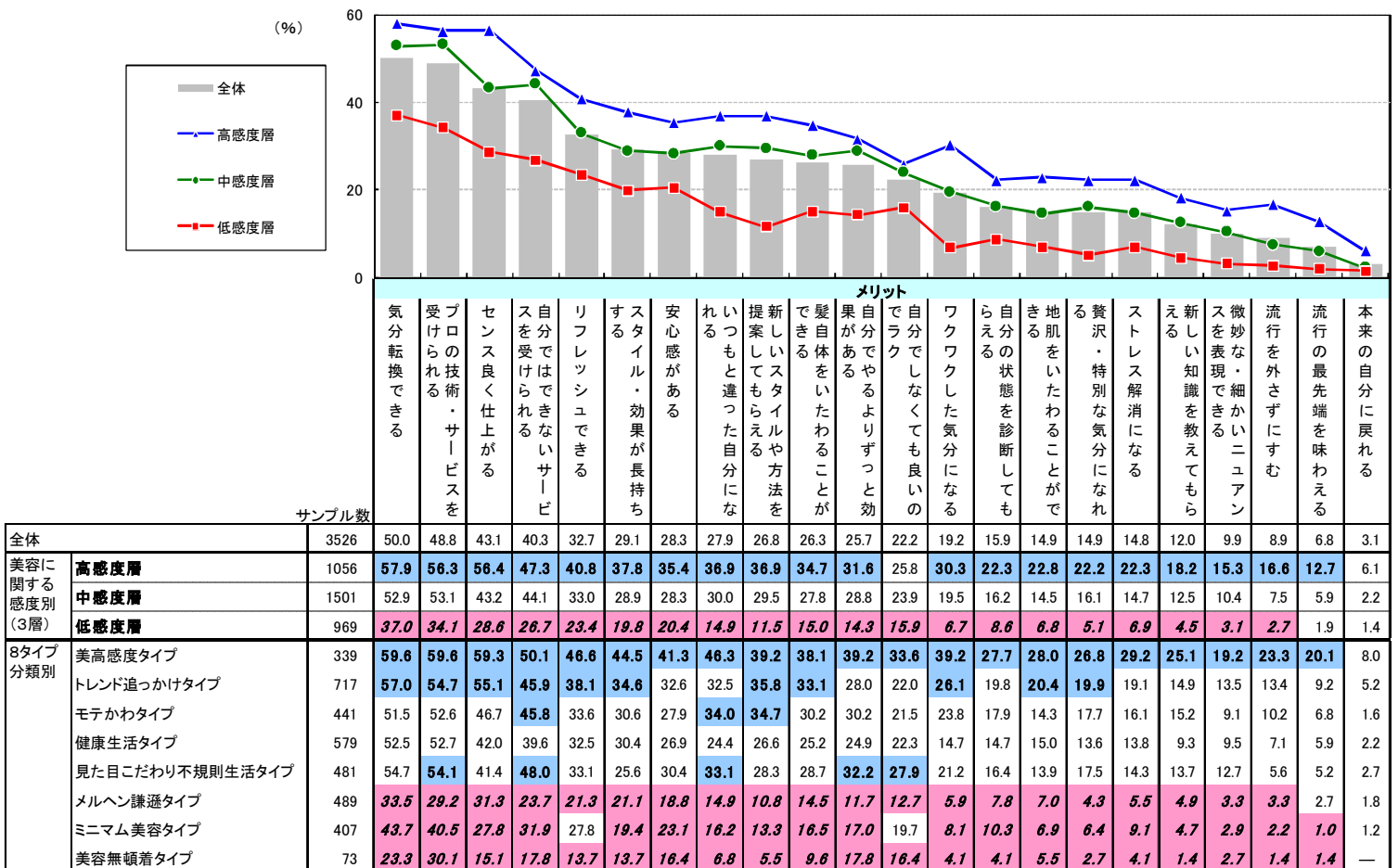
➤高感度層と低感度層で差が出るメリットは、「センス良く仕上がる」「いつもと違う自分」「新しいスタイル」

●【8タイプ別】「美高感度タイプ」はサロン利用のメリットをよく感じている

➤「見た目こだわり不規則生活タイプ」は、「プロの技術」「自分ではできないサービス」「いつもと違った自分」「自分でやるよりずっと効果がある」などメリットをよく感じている一方、「行くのが面倒くさい」と感じる割合が高い。

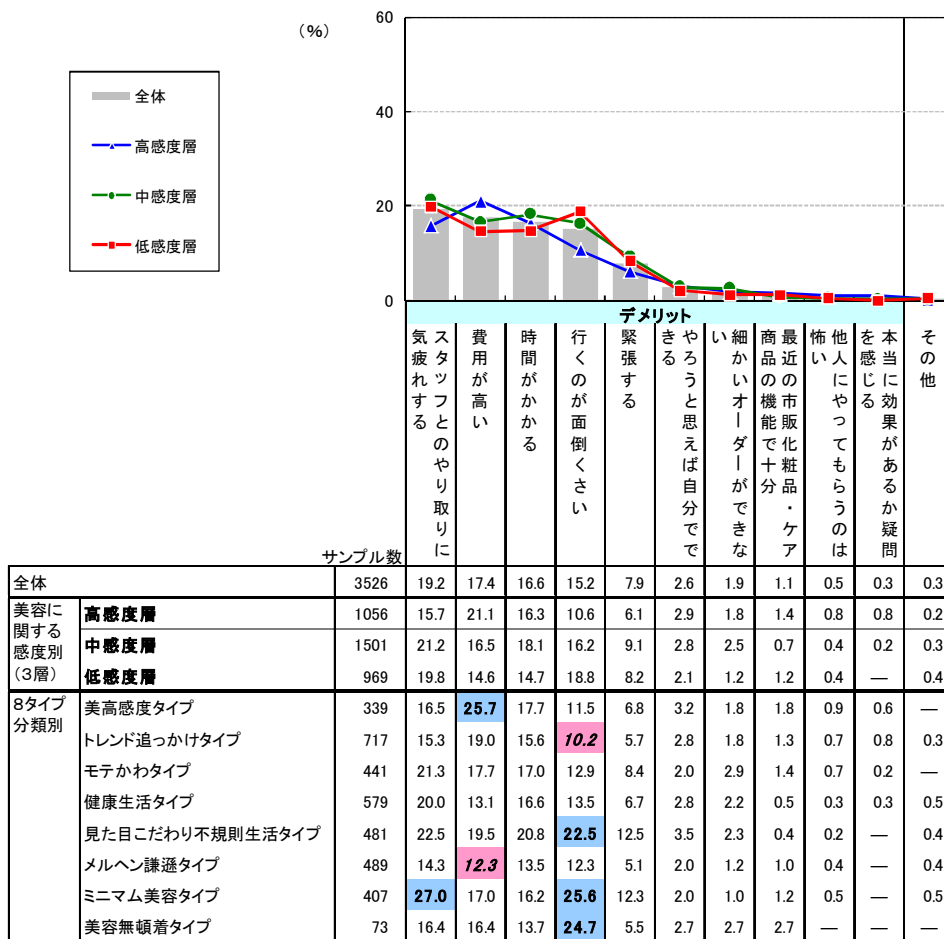
➤「メルヘン謙遜タイプ」は、メリットだけでなくデメリットについても相対的に低く、低調になっている

■サロン価値【メリット・デメリット】a. :ヘアサロン《利用者ベース》(サロン利用者/複数回答)
ヘアサロン



※ 100.0 「全体」より+5ポイント以上 ※「全体」の降順ソート
100.0 「全体」より-5ポイント以下

■ サロン価値【メリット・デメリット】(続き) a. : ヘアサロン《利用者ベース》(サロン利用者／複数回答)
ヘアサロン



※ **100.0** 「全体」より+5ポイント以上 ※「全体」の降順ソート
 ※ **100.0** 「全体」より-5ポイント以下

1c13.011

【価値観】サロン選択時の重視項目

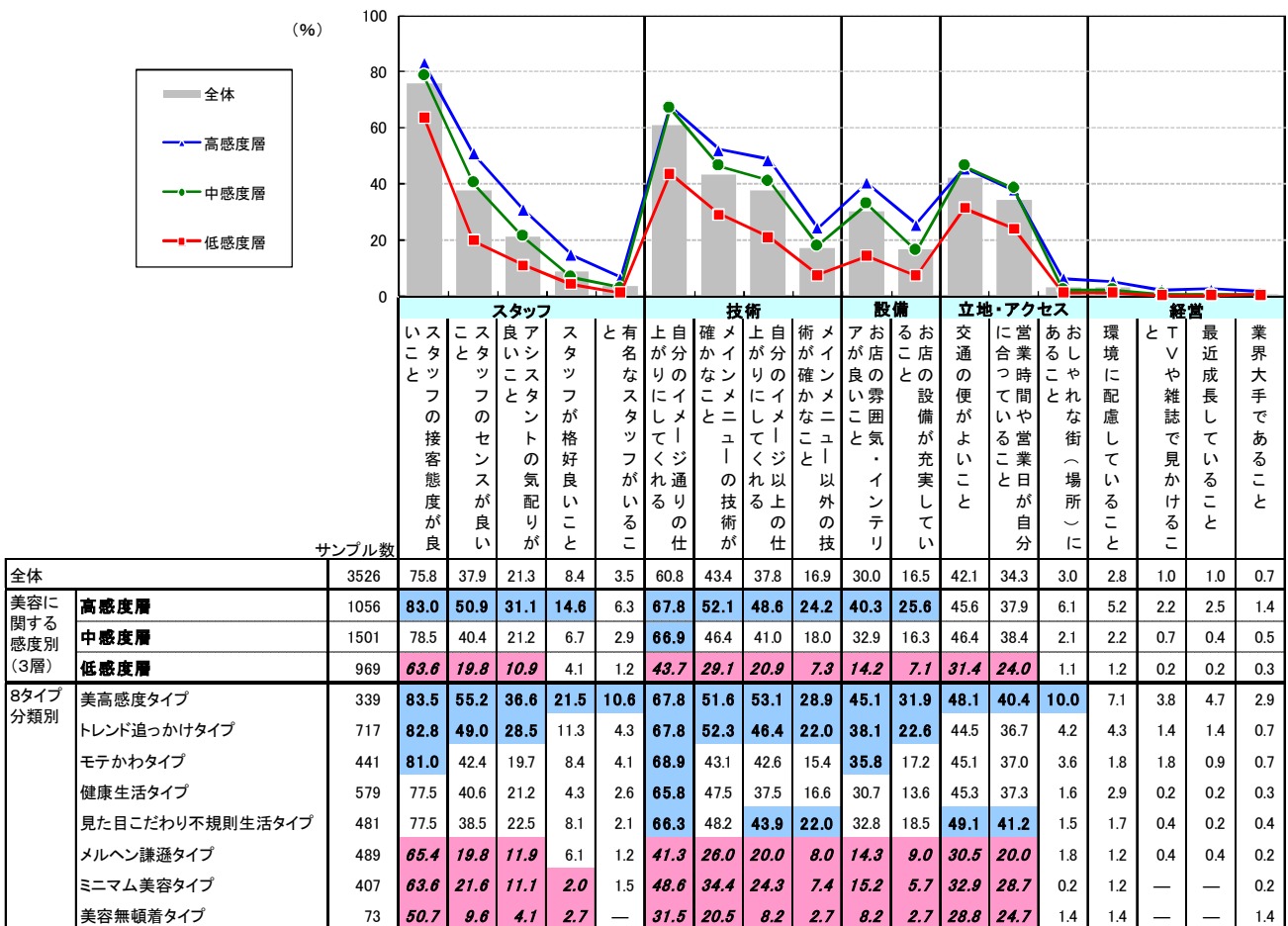
●【3層別】スタッフの接客態度が3層とも1位。

- 「高感度層」は「スタッフの接客態度」(83.0%)、ついで「自分のイメージ通りの仕上がりに」(67.8%)。
- 「中感度層」も「スタッフの接客態度」(78.6%)、ついで「自分のイメージ通りの仕上がりに」(66.9%)。
- 「低感度層」は「スタッフの接客態度」(63.6%)、ついで「料金がリーズナブルであること」(50.8%)。

●【8タイプ別】「美高感度タイプ」はサロン選択時に重視する項目が多岐に渡る。

- 全39項目中27項目で「美高感度タイプ」がトップで、サロン選択時に多くの項目を重視している様子が見える。
- その他のタイプでトップの項目を見ると、
 - ・「トレンド追っかけタイプ」;「メインメニューの技術が確かなこと」(52.3%)、「親しみやすい感じがすること」(43.2%)
 - ・「モテかわタイプ」;「自分のイメージ通りの仕上がりにしてくれる」(68.9%)
 - ・「見た目こだわり不規則生活タイプ」;「料金が明確であること」(70.3%)、「料金がリーズナブルであること」(67.2%)、「料金体系が明確であること」(55.1%)などの料金関連や、「交通の便がよいこと」(49.1%)、「営業時間や営業日が自分に合っていること」(41.2%)などのアクセスし易さでトップになっている。

■お店選択時の重視項目a. :ヘアサロン<利用者ベース>(サロン利用者/複数回答)
ヘアサロン

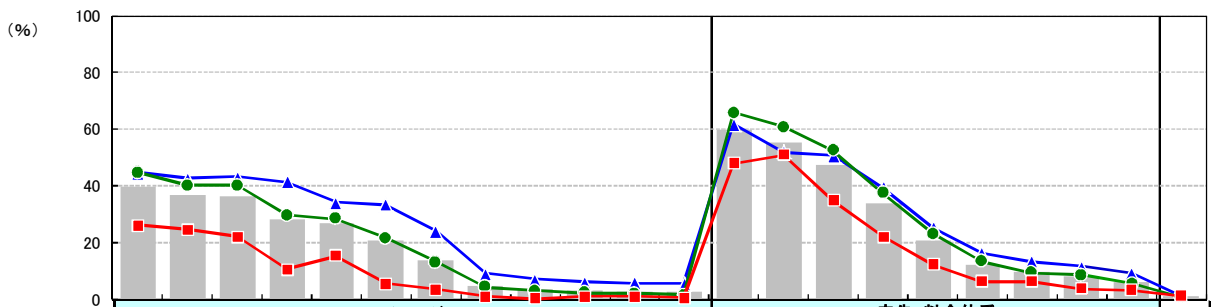


※ 100.0 「全体」より+5ポイント以上
100.0 「全体」より-5ポイント以下

※各カテゴリー毎に「全体」の降順ソート

■お店選択時の重視項目(続き) a. :ヘアサロン<利用者ベース>(サロン利用者/複数回答)

ヘアサロン



		イメージ															広告・料金体系									
		と安心できる感じがする	こと親しみやすい感じがする	信頼できる感じがする	センスが良い感じがする	明るい感じがすること	とおしゃれな感じがすること	流行を上手に取り入れていること	流行の先端を走っていること	特別な感じがすること	とメジャーな感じがすること	と大人っぽい感じがすること	と高級感がある感じがすること	料金が明確であること	料金が高いこと	料金体系がリーズナブルであること	料金体系が明確であること	料金体系に嘘がないこと	予約対応がしつかりしていること	と実際とに差がない内容	広告・宣伝している内容	ないこと	大げさな広告を出していること	信頼できる広告を行っていること	技術の根拠が明示されていること	その他
全体	3526	39.5	36.6	36.0	27.9	26.4	20.6	13.6	4.7	3.3	2.9	2.7	2.3	59.6	55.3	47.0	33.7	20.6	12.1	9.5	7.9	5.9	0.9			
美容に関する 感度別 (3層)	高感度層	1056	44.7	42.7	43.0	41.4	34.1	33.2	23.9	9.0	6.8	5.8	5.4	61.6	51.9	50.6	39.4	25.2	16.2	13.2	11.4	9.0	1.2			
	中感度層	1501	44.6	40.1	40.2	29.6	28.3	21.5	13.0	4.1	2.8	2.1	1.8	65.7	60.6	52.4	37.2	23.0	13.2	9.1	8.3	5.5	0.6			
	低感度層	969	26.1	24.6	22.0	10.5	15.1	5.4	3.3	0.9	0.2	0.9	0.8	47.9	50.8	34.8	22.1	12.1	6.1	6.2	3.7	3.1	1.1			
8タイプ 分類別	美高感度タイプ	339	48.4	41.6	44.8	47.8	37.8	42.8	26.8	14.7	8.8	8.8	8.0	7.4	59.3	52.5	53.7	43.7	30.4	19.8	19.8	17.4	11.2	0.6		
	トレンド追っかけタイプ	717	43.0	43.2	42.1	38.4	32.4	28.7	22.5	6.3	5.9	4.3	4.6	4.5	62.6	51.6	49.1	37.4	22.7	14.5	10.0	8.5	7.9	1.5		
	モテかわタイプ	441	40.6	41.0	41.5	33.1	28.6	27.4	13.8	5.2	3.9	2.9	1.8	2.0	64.6	59.0	51.0	38.1	23.1	15.0	10.0	8.2	6.3	0.2		
	健康生活タイプ	579	44.7	39.4	38.3	25.7	28.0	16.1	10.5	2.2	2.2	1.0	1.7	0.9	62.7	56.3	51.1	33.2	22.6	10.9	7.9	7.8	4.7	0.7		
	見た目こだわり不規則生活タイプ	481	48.0	40.1	41.2	31.2	28.5	22.7	15.2	5.2	2.5	2.5	1.9	1.0	70.3	67.2	55.1	41.2	23.3	14.3	9.8	8.9	5.8	0.8		
	メルヘン謙遜タイプ	489	24.1	23.7	20.2	9.8	14.9	5.5	3.1	1.0	0.4	0.8	0.8	0.6	42.1	43.8	30.5	19.4	11.2	4.9	4.3	2.7	3.3	0.8		
	ミニマム美容タイプ	407	29.5	27.8	26.0	12.8	16.5	5.4	3.7	1.0	—	1.2	0.7	—	54.8	58.5	41.3	26.0	13.5	7.9	8.6	4.9	3.2	1.5		
	美容無頓着タイプ	73	20.5	12.3	11.0	2.7	8.2	4.1	2.7	—	—	—	1.4	1.4	47.9	54.8	27.4	17.8	9.6	4.1	5.5	4.1	1.4	1.4		

※ 100.0 「全体」より+5ポイント以上 ※各カテゴリーごとに「全体」の降順ソート
 ※ 100.0 「全体」より-5ポイント以下

【価値観】リピートしたいサロンの理由

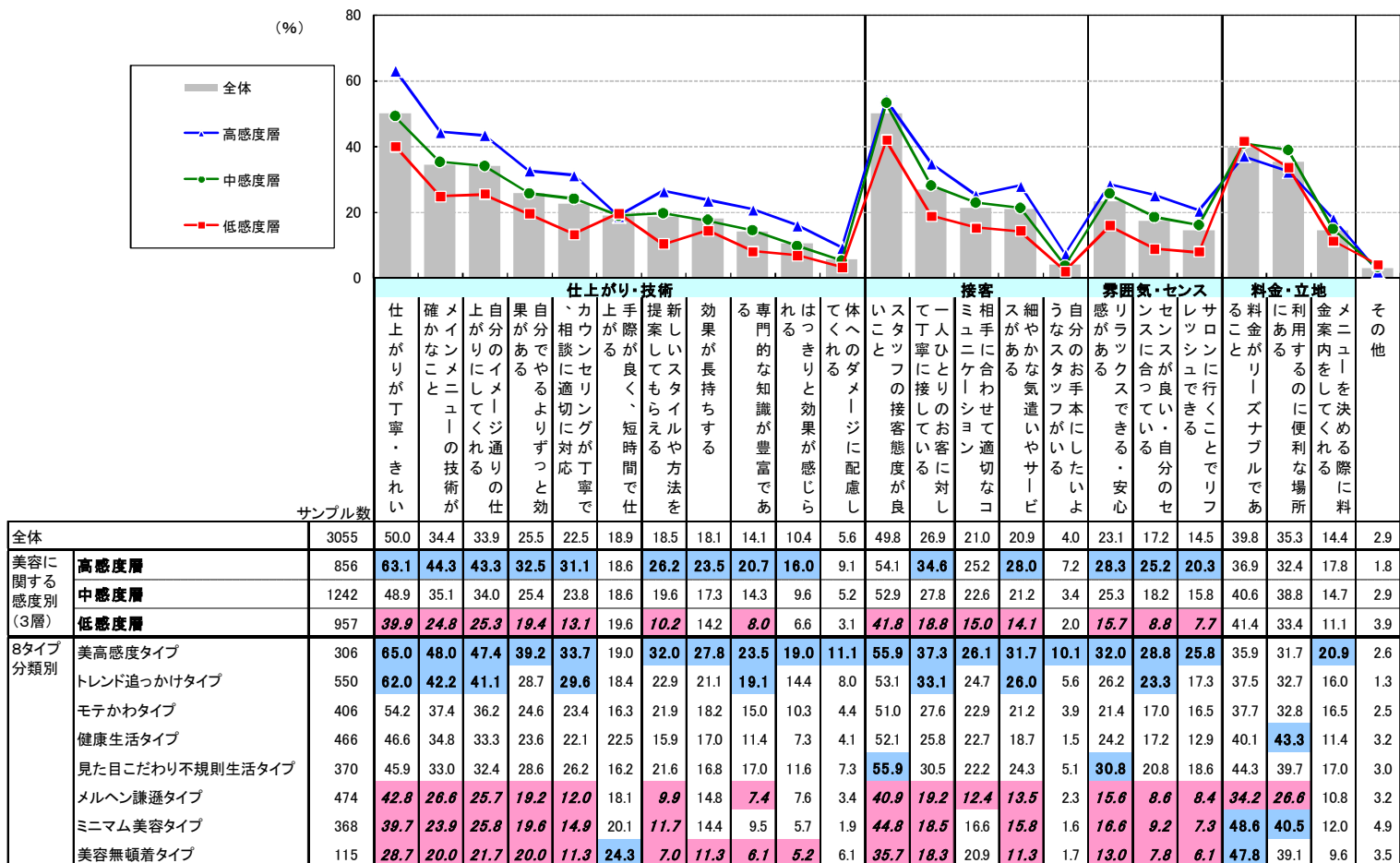
●【3層別】ばらつきがでるのは「仕上がり・施術」「接客」「雰囲気・センス」>「料金・立地」。

- 「高感度層」は「仕上がりが丁寧・きれい」(63.1%)がトップ。ついで「スタッフの接客態度が良い」(54.1%)
- 「中感度層」は「スタッフの接客態度が良い」(52.9%)がトップ。ついで「仕上がりが丁寧・きれい」(48.9%)
- 「低感度層」は「スタッフの接客態度が良い」(41.8%)がトップ。ついで「料金がリーズナブルであること」(41.4%)

●【8タイプ別】「美高感度タイプ」はリピートの理由が多岐に渡る。

- 全22項目中19項目で「美高感度タイプ」がトップで、サロンをリピートする際、多くの項目を考慮している様子がうかがえる
- その他のタイプでトップの項目を見ると、
 - ・「健康生活タイプ」;「利用するのに便利が場所にある」(43.3%)
 - ・「見た目こだわり不規則生活タイプ」;「スタッフの接客態度が良いこと」(55.9%)
 - ・「ミニマム美容タイプ」;「料金がリーズナブルであること」(48.6%)
 - ・「美容無頓着タイプ」;「手際が良く、短時間で仕上がる」(24.3%)

■リピートしたいサロン 理由 a. : ヘアサロン(リピートしたいサロン「あり」回答者/複数回答)
ヘアサロン



※ 100.0 「全体」より+5ポイント以上
100.0 「全体」より-5ポイント以下

※各カテゴリー毎に「全体」の降順ソート

【価値観】プロとの差

●【3層別】高感度層ほどプロの良さを感じている。

➤「プロの方がずっと優れている」と感じる割合は、「高感度層」44.3%、「中感度層」38.0%、「低感度層」26.9%。

●【8タイプ別】「美高感度タイプ」は「ずっと優れている」と感じている割合が5割超。

➤「美高感度タイプ」は半数以上(56.0%)が「プロの方がずっと優れている」と感じている。ついで「見た目こだわり不規則生活タイプ」(44.2%)となっている。

■プロとセルフの差b. : 髪のお手入れ/トリートメント(自宅ケア実施者/単一回答)

(%)

